

償還 運用報告書（全体版）

第12期 <償還日 2022年5月20日>

世界コアインフラ株式ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2016年6月30日から2022年5月20日（当初2026年6月15日）までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	世界各国のコアインフラ企業 ^(※) の株式を主要投資対象とします。 (※) コアインフラ企業とは、インフラ資産の中でも、より長期にわたり安定的にキャッシュフロー収入が期待できる資産（コアインフラ資産）を保有または運営し、当該資産が属する市場で独占的な地位にある企業をいいます。
運用方法	主として長期にわたり安定的なキャッシュフローの獲得が見込める、世界のコアインフラ企業の株式に投資します。また、新興国の企業の株式に投資する場合があります。 トップダウンアプローチにより地域やセクター比率を決定し、ボトムアップアプローチにより市場占有率の高さや割安度を勘案し魅力的な銘柄の選定を行い、分散を考慮したポートフォリオの構築を行います。 運用にあたっては、パートナーズ・グループ・エイ・ジーに運用の指図に関する権限の一部 ^(※) を委託します。 (※) 株式の運用およびそれに付随する為替取引を指します。 株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。
分配方針	決算日（毎年6月および12月の15日。休業日の場合は翌営業日。）に経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「世界コアインフラ株式ファンド」は、この度、信託約款の規定に基づき、繰上償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入率 株比	株式先物率 株比	投資信託 受益証券 投資比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期騰 落 中率				
(設定日) 2016年6月30日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	% -	百万円 216
1期 (2016年12月15日)	10,498	200	7.0	87.8	-	9.2	581
2期 (2017年6月15日)	11,323	200	9.8	85.3	-	9.1	1,023
3期 (2017年12月15日)	11,742	200	5.5	86.1	-	9.7	1,078
4期 (2018年6月15日)	10,790	200	△6.4	84.3	-	10.1	1,013
5期 (2018年12月17日)	10,776	200	1.7	84.3	-	10.9	976
6期 (2019年6月17日)	11,616	200	9.7	82.4	-	10.6	979
7期 (2019年12月16日)	11,946	200	4.6	82.7	-	11.0	970
8期 (2020年6月15日)	10,428	200	△11.0	81.9	-	10.9	856
9期 (2020年12月15日)	10,559	200	3.2	78.6	-	14.6	795
10期 (2021年6月15日)	12,200	200	17.4	80.7	-	16.1	850
11期 (2021年12月15日)	12,113	200	0.9	77.4	-	14.1	274
(償還日) 2022年5月20日	(償還価額) 13,935.27	0	15.0	-	-	-	214

(注1) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注4) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額の推移

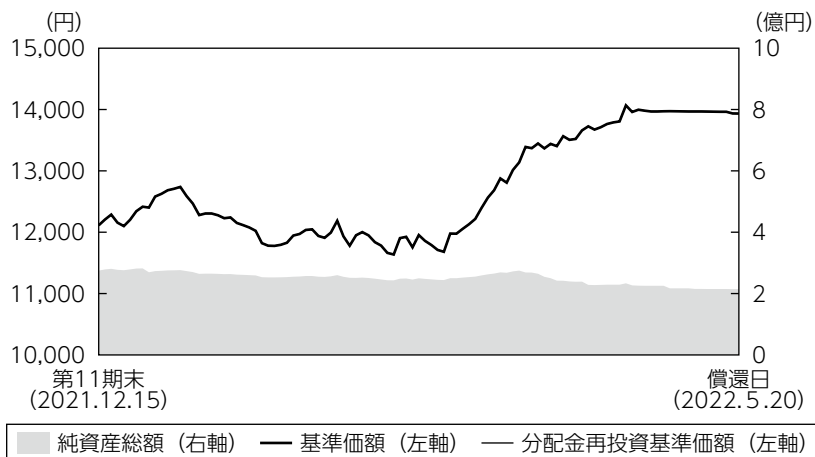
年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	投 資 信 託 受 益 証 券、 組 入 証 比 率 率
	円	騰 落 率 %			
(期 首) 2021 年 12 月 15 日	12,113	—	77.4	—	14.1
12 月 末	12,684	4.7	76.4	—	15.0
2022 年 1 月 末	11,829	△2.3	79.3	—	14.9
2 月 末	11,904	△1.7	78.9	—	13.9
3 月 末	13,447	11.0	78.0	—	14.8
4 月 末	13,972	15.3	—	—	—
(償 還 日) 2022 年 5 月 20 日	(償 還 価 額) 13,935.27	15.0	—	—	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■設定以来の運用経過（2016年6月30日から2022年5月20日まで）

第12期の基準価額等の推移



第12期首： 12,113円
償還日： 13,935.27円
(既払分配金0円)
騰落率： 15.0%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当期は、インフレおよび金融引き締め観測の高まりが重しとなる一方、原油市況の上昇から恩恵を受けるパイプライン企業や、インフレへの耐性が高いと見られた送配電・ガス企業などの株価が上昇したことが基準価額の上昇に寄与しました。欧米をはじめ海外市場におけるインフレの進行と金融引き締めを受けて、期末にかけ主要通貨に対する円安が進行したことも基準価額の上昇要因となりました。

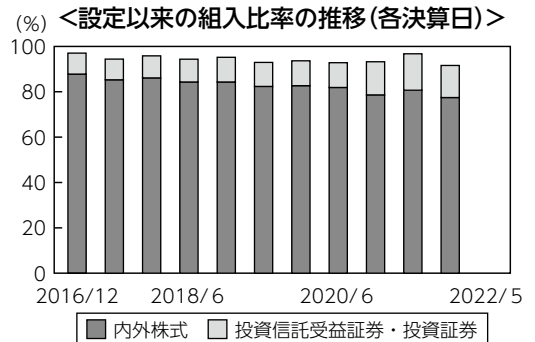
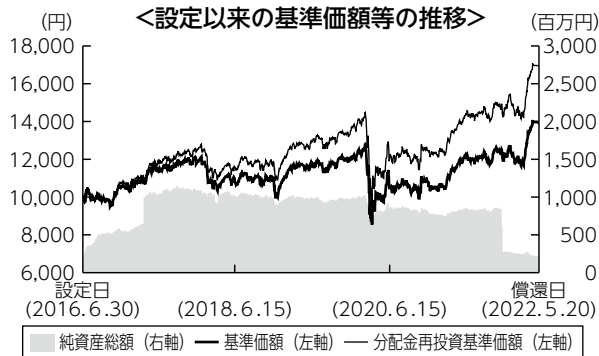
また、当ファンドは設定来で69.2%上昇しました。（分配金再投資ベース、設定来の分配金2,200円）。

設定来では、米国をはじめとする主要国の好調な経済と、これに伴うインフラへの需要増がコアインフラ関連企業の堅調な業績につながり、基準価額の上昇要因となりました。また、新型コロナウイルスの感染拡大もあり、低金利環境が概ね維持されたことも基準価額を押し上げました。欧米をはじめ海外市場におけるインフレの進行と金融引き締めを受けて、期末にかけ主要通貨に対する円安が進行したことも基準価額の上昇要因となりました。

設定来の投資環境

2016年から2019年にかけては、主要国の中央銀行が追加金融緩和策を実施したことや、堅調な経済環境下でコアインフラ関連企業が着実に業績を拡大したことを背景に、概ね上昇基調となりました。2020年には新型コロナウイルスの感染拡大を受けて一時急落しましたが、各国が積極的な金融・財政支援策に踏み切ったことからその後は回復基調となり、設定来では上昇して期末を迎えました。

設定来の為替市場は、変動の大きな展開となりました。2016年から2017年にはトランプ政権の財政拡大観測から円安米ドル高傾向となりましたが、2018年以降は米中貿易摩擦への懸念や、欧米の金融緩和を背景に円高基調となりました。新型コロナウイルスの感染が広がると、安全資産と見られた円が一段と買われました。しかしその後は、株価の反発に合わせリスク回避姿勢が弱まったことや、経済正常化に伴う欧米でのインフレ進行などを背景に、米ドルやユーロなどの主要通貨に対して円安が進行しました。



(注) 組入比率は純資産総額に対する割合です。

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、設定日前日を10,000として指数化しています。

設定来のポートフォリオについて

インフラ資産の中でも、参入障壁が高い分野において必要不可欠な施設など、より長期にわたり安定的にキャッシュフロー収入が期待できる、コアインフラ資産を保有または運営する企業の株式に投資しました。国別では北米と大陸欧州を中心に投資を行い、業種別では送配電・ガスや、有料道路などを中心に保有しました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第12期		項目の概要
	(2021年12月16日 ～2022年5月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	102円	0.799%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,717円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(57)	(0.447)	
(販売会社)	(42)	(0.329)	
(受託会社)	(3)	(0.023)	
(b) 売買委託手数料	4	0.033	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(4)	(0.029)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.006)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	57	0.450	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(57)	(0.448)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	164	1.289	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

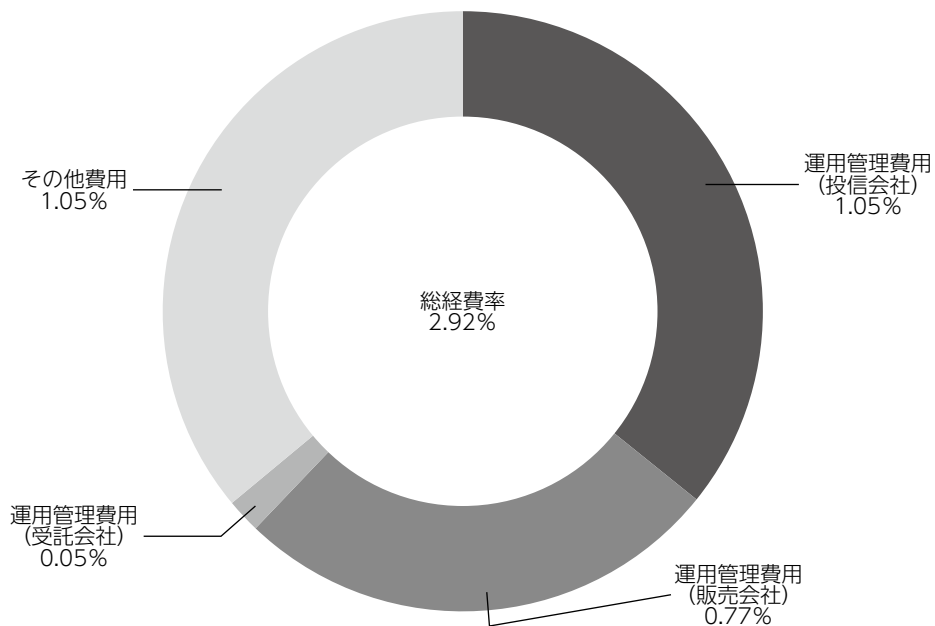
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.92%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2021年12月16日から2022年5月20日まで)

(1) 株 式

		買 付		売 付		
		株 数	金 額	株 数	金 額	
外	ア メ リ カ	百株 6.34 (-)	千アメリカ・ドル 41 (-)	百株 56.03	千アメリカ・ドル 607	
	カ ナ ダ	百株 - (-)	千カナダ・ドル - (-)	百株 35.23	千カナダ・ドル 286	
	オ ー ス ト ラ リ ア	百株 59.28 (-)	千オーストラリア・ドル 29 (-)	百株 247.46	千オーストラリア・ドル 164	
	香 港	百株 - (-)	千香港・ドル - (-)	百株 89.04	千香港・ドル 345	
	イ ギ リ ス	百株 - (-)	千イギリス・ポンド - (-)	百株 48.85	千イギリス・ポンド 57	
	ス イ ス	百株 - (-)	千スイス・フラン - (-)	百株 1.04	千スイス・フラン 17	
	デ ン マ ー ク	百株 - (-)	千デンマーク・クローネ - (-)	百株 2.74	千デンマーク・クローネ 222	
国	ブ ラ ジ ル	百株 39.24 (-)	千ブラジル・レアル 64 (-)	百株 238.6	千ブラジル・レアル 465	
	ユ ー ロ	フ ラ ン ス	百株 - (-)	千ユーロ - (-)	百株 17.12	千ユーロ 162
		ス ペ イ ン	- (-)	- (-)	94.35	363
		イ タ リ ア	31.7 (-)	25 (-)	197.92	230

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託受益証券、投資証券

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
EQUINIX INC	0.016	11	0.084	63
	(-)	(-)	(-)	(-)
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP	-	-	0.473	91
	(-)	(-)	(-)	(-)
AMERICAN TOWER CORP	-	-	0.451	115
	(-)	(-)	(-)	(-)
イギリス	千□	千イギリス・ポンド	千□	千イギリス・ポンド
BBGI SICAV SA/FUND	-	-	15.447	26
	(-)	(-)	(-)	(-)
HICL INFRASTRUCTURE PLC	-	-	15.829	28
	(-)	(-)	(-)	(-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ()内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	268,107千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	203,679千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	1.31

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2021年12月16日から2022年5月20日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

償還時における有価証券の組入れはありません。前期末の組入れは以下の通りでした。

(1) 外国株式

銘	柄	期首(前期末)		業 種 等
		株	数	
(アメリカ)		百株		
	SEMPRA ENERGY	2.32		総合公益事業
	CMS ENERGY CORP	14.39		総合公益事業
	REPUBLIC SERVICES INC	5.63		商業サービス・用品
	ATMOS ENERGY CORP	9.46		ガス
	UNION PACIFIC CORP	3.17		陸運・鉄道
	WASTE MANAGEMENT INC	2.19		商業サービス・用品
	WILLIAMS COS INC	6.15		石油・ガス・消耗燃料
	AMERICAN WATER WORKS CO INC	6.38		水道
小 計	株 数	49.69		
	銘 柄 数	8銘柄		
(カナダ)		百株		
	CANADIAN NATL RAILWAY CO	6.01		陸運・鉄道
	FORTIS INC	10.43		電力
	ENBRIDGE INC	9.21		石油・ガス・消耗燃料
	TC ENERGY CORP	9.58		石油・ガス・消耗燃料
小 計	株 数	35.23		
	銘 柄 数	4銘柄		
(オーストラリア)		百株		
	TRANSURBAN GROUP	46.78		運送インフラ
	APA GROUP	25.15		ガス
	AURIZON HOLDINGS LTD	116.25		陸運・鉄道
小 計	株 数	188.18		
	銘 柄 数	3銘柄		
(香港)		百株		
	ENN ENERGY HOLDINGS LTD	9.04		ガス
	CHINA RESOURCES GAS GROUP LTD	80		ガス
小 計	株 数	89.04		
	銘 柄 数	2銘柄		
(イギリス)		百株		
	NATIONAL GRID PLC	48.85		総合公益事業
小 計	株 数	48.85		
	銘 柄 数	1銘柄		

銘	柄	期首(前期末)		業 種 等
		株	数	
(スイス)		百株		
	FLUGHAFEN ZUERICH AG	1.04		運送インフラ
小 計	株 数	1.04		
	銘 柄 数	1銘柄		
(デンマーク)		百株		
	ORSTED A/S	2.74		電力
小 計	株 数	2.74		
	銘 柄 数	1銘柄		
(ブラジル)		百株		
	CCR SA	82.36		運送インフラ
	CIA DE SANEAMENTO BASICO DO ESTADO DE SAO PAULO	28		水道
	RUMO SA	89		陸運・鉄道
小 計	株 数	199.36		
	銘 柄 数	3銘柄		
(ユーロ…フランス)		百株		
	VINCI S.A.	15.64		建設・土木
	ADP	1.48		運送インフラ
小 計	株 数	17.12		
	銘 柄 数	2銘柄		
(ユーロ…スペイン)		百株		
	FERROVIAL SA	60.28		建設・土木
	AENA SME SA	5.91		運送インフラ
	CELLNEX TELECOM SAU	28.16		各種電気通信サービス
小 計	株 数	94.35		
	銘 柄 数	3銘柄		
(ユーロ…イタリア)		百株		
	ATLANTIA SPA	62.39		運送インフラ
	TERNA SPA	89.05		電力
	INFRASTRUTTURE WIRELESS ITALIANE SPA	14.78		各種電気通信サービス
小 計	株 数	166.22		
	銘 柄 数	3銘柄		
合 計	株 数	891.82		
	銘 柄 数	31銘柄		

(2) 外国投資信託受益証券、投資証券

銘	柄	期首(前期末)	
		□	数
(アメリカ)			千□
EQUINIX INC			0.068
CROWN CASTLE INTERNATIONAL CORP			0.473
AMERICAN TOWER CORP			0.451
小計	□	数	0.992
	銘柄数<比率>		3銘柄<11.2%>
(イギリス)			千□
BBGI SICAV SA/FUND			15.447
HICL INFRASTRUCTURE PLC			15.829
小計	□	数	31.276
	銘柄数<比率>		2銘柄<3.0%>
合計	□	数	32.268
	銘柄数<比率>		5銘柄<14.2%>

(注) < >内は、期首（前期末）の純資産総額に対する投資信託受益証券、投資証券評価額の比率です。

■投資信託財産の構成

2022年5月20日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 216,584	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	216,584	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年5月20日)現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	216,584,740円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	216,584,740
(B) 負 債	2,014,496
未 払 信 託 報 酬	2,014,193
未 払 利 息	303
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	214,570,244
元 本	153,976,408
償 還 差 損 益 金	60,593,836
(D) 受 益 権 総 口 数	153,976,408口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額(C/D)	13,935円27銭

(注) 期首における元本額は226,962,697円、当期中における追加設定元本額は2,558,506円、同解約元本額は75,544,795円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月16日 至2022年5月20日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,107,240円
受 取 配 当 金	1,107,927
受 取 利 息	2,481
支 払 利 息	△3,168
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	30,083,712
売 買 益	40,727,043
売 買 損	△10,643,331
(C) 信 託 報 酬 等	△3,159,925
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	28,031,027
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	20,602,202
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	11,960,607
(配 当 等 相 当 額)	(12,074,299)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△113,692)
(G) 合 計(D+E+F)	60,593,836
償 還 差 損 益 金(G)	60,593,836

(注1) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 信託財産の運用の指図に関わる権限を委託するために要する費用は、534,809円で、委託者報酬から支弁しております。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2016年6月30日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2022年5月20日			資産総額	216,584,740円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は 追加信託	負債総額	2,014,496円	
				純資産総額	214,570,244円	
受益権口数	216,031,775口	153,976,408口	△62,055,367口	受益権口数	153,976,408口	
元本額	216,031,775円	153,976,408円	△62,055,367円	1万口当たり償還金	13,935円27銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	554,253,255円	581,835,554円	10,498円	200円	2.00%	
第2期	903,852,302	1,023,389,096	11,323	200	2.00	
第3期	918,363,503	1,078,316,017	11,742	200	2.00	
第4期	939,631,193	1,013,869,567	10,790	200	2.00	
第5期	906,484,810	976,833,815	10,776	200	2.00	
第6期	843,052,018	979,278,541	11,616	200	2.00	
第7期	812,615,262	970,728,886	11,946	200	2.00	
第8期	820,906,022	856,036,485	10,428	200	2.00	
第9期	753,635,205	795,767,030	10,559	200	2.00	
第10期	697,012,173	850,322,261	12,200	200	2.00	
第11期	226,962,697	274,916,363	12,113	200	2.00	

償還金のお知らせ

1万口当たり償還金（税引前）	13,935円27銭
----------------	------------

償還乗換えの優遇措置の適用について

当ファンドの償還金をもって他の証券投資信託をお求めになる場合には、購入時手数料のうち所定の額を返戻または割引く措置の適用を受けられる場合があります。優遇措置の適用は販売会社によって異なりますので、詳しくは取扱販売会社までお問い合わせ下さい。